

令和8年度 住民懇談会開催報告

社会福祉法人
大田区社会福祉協議会

令和8年9月14日



たくさんのご意見をありがとうございました！

令和8年6月1日(月)・4日(木)・6日(土)・7月7日(火)の4日間、区内4つの会場にて住民懇談会を開催しました。当日は自治会・町会の皆様や民生委員児童委員の皆様をはじめ、地域の様々な方々が4会場合わせて83名ご来場くださり、小グループに分かれて懇談を行った結果、400近くのご意見をいただくことができました。

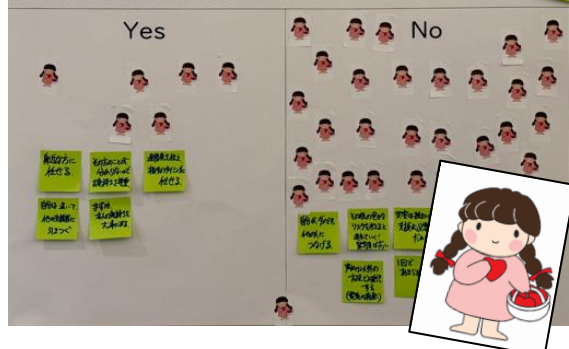
今回は懇談に先立ち、「クロスロードゲーム」という「災害時などにおける正解のない究極の選択」を題材に、参加者同士でさまざまな意見や価値観を共有するゲームを実施しました。ゲームを通じ参加者同士の交流を深めた後、続いて【災害時に備える平時からのつながりづくり】をテーマとして懇談を開始。どの会場でも、和やかな雰囲気の中活発に意見が交わされました。

令和6年度から始まった第7次大田区地域福祉活動計画の着実な推進を目指して、計画の基本理念である【みんなでつくる 共につながりあう まち】を体現した住民懇談会は、今後も毎年実施してまいります。次回も皆様のご参加をお待ちしております。



クロスロードゲームの例

状況：被災後、自宅にとどまる高齢者を訪問しました。「自分は大丈夫。放っておいてくれ」と拒絶されました。しかし、生活環境は明らかに悪化している状況です。
問い：本人の意思を尊重し、訪問を打ち切りますか？



※大田区社協のマスコットキャラクター「あいちゃん」のシールを使い、設問に対してご自身が「Yes」「No」と思う方に貼り付けてもらいました。

【クロスロードの設問例】

状況：被災後、自宅にとどまる高齢者を訪問しました。「自分は大丈夫。放っておいてくれ」と拒絶されました。しかし、生活環境は明らかに悪化している状況です。

問い：本人の意思を尊重し、訪問を打ち切りますか？



懇談会当日の様子



会場で出たご意見・
当日の様子など、
詳しくはこちらから→



～当日いただいたご意見～

- ・身近の方とは出来るだけ交流を深め、何かあった時の助けを頼まれる関係づくりをしたい
- ・活動団体同士だけではなく、新しい方々も一緒に入ってもらえる雰囲気づくりをする
- ・楽しい、学べる、参加したくなるイベントをして、人とつながれる機会を増やしてもらえたらいいな
- ・コンビニ、お店 日頃から町会などでつながっていると、災害時助けてくれる
- ・…一部をご紹介しました…